

パークマネジメントガイドラインの進捗や課題

1 概要

区では、公園が本来持つ様々な効果をより発揮させるために、公園が地域の魅力となるとともに、適切な公園管理により周辺の価値を高めることをめざし、平成30年3月にパークマネジメントガイドライン（以下「ガイドライン」という。）を策定した。

ガイドラインは、公園の向かうべき方向を示すためのものであり、事業計画とは性格を異にするが、その一部について、重点施策としてのスケジュールの目安を定めているので、その進捗状況及び課題について報告する。

2 重点施策に係る進捗及び課題

	進捗	課題
公園活動コーディネート組織の導入	検討	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、指定管理者による図書館等との連携事業の開催を見送ったため、知見の収集についても遅延を生じている。
区民などが企画するイベントの受入態勢の充実	検討	イベント自体の開催が困難な中で、検討材料やニーズの把握が不十分となり、スケジュールの先送りを生じている。
手軽で利用しやすいバーベキュー場の運営	検討	屋外活動自粛の動きの中で、事業者からの情報収集が、大きく遅延したため、スケジュールの先送りを生じている。
利便施設の導入	試行	キッチンカーの出店に関して、現段階では、年間を通した、賑わい効果や採算などを見極めには至っていない。
犬と歩ける公園の設定	運用	利用マナーの悪さに起因する課題があるため、その改善を進める必要がある。
受動喫煙の防止に向けた対応	運用	ルールの定着が不十分なことから、啓発の工夫を行う必要がある。
安心安全カメラの設置	検討	犯罪抑止等の効果の検証が不十分であることから、研究を要する。